

## 2.1 脱炭素社会の構築に向けたESGリース促進事業

## ④ 磁気共鳴画像診断装置導入による来院者数の増加

## 事業概要

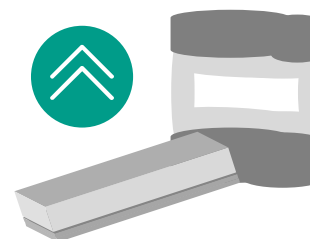
事業者概要	事業者名	いまいりウマチ・リハビリテーションクリニック (ひめぎんリース株式会社)
	業種	医療・福祉
事業所	所在地	愛媛県
	総延床面積	1,473m <sup>2</sup>
補助金額	補助金額	約293万円
	補助率	5% (総リース料に対する)
主な導入設備	従前設備	なし
	導入設備	磁気共鳴画像診断装置
事業期間	稼働日	2022年12月
区分		新設
特長		導入前までは他院に検査を依頼する必要があったが、その手間を削減できた。また、最先端の機器であり、閉所恐怖症の方でも検査を受けやすいという特徴があるため、遠方から検査を受けに来る患者が増加した。

## システム図

実施前

なし

実施後



最先端/磁気共鳴画像診断装置

## 写真

磁気共鳴画像診断装置



## 2.1 脱炭素社会の構築に向けたESGリース促進事業

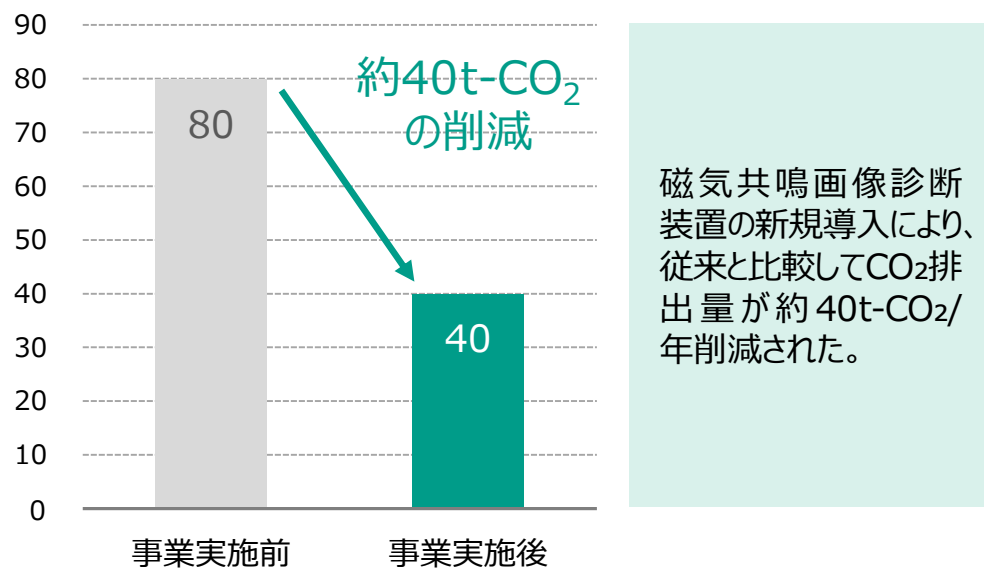
### ④ 磁気共鳴画像診断装置導入による来院者数の増加

#### 事業の効果

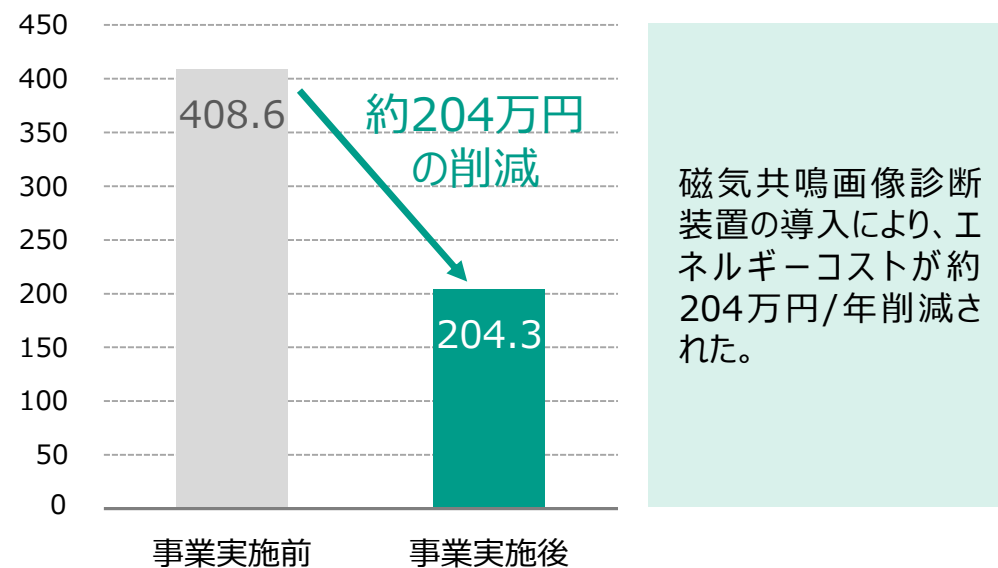
エネルギーコスト削減額		約204万円/年
投資回収年数	補助あり	約27年
	補助なし	約29年

CO <sub>2</sub> 削減量	約40t-CO <sub>2</sub> /年
CO <sub>2</sub> 削減コスト	12,237円/t-CO <sub>2</sub>

#### CO<sub>2</sub>排出量 (t-CO<sub>2</sub>/年)



#### エネルギーコスト (万円/年)



【脚注】  
 ※ ここに示す事業の効果は、電力単価：22.7円/kWh（出典：電力・ガス取引監視等委員会HP）を用いて試算したものである。

## ④ 磁気共鳴画像診断装置導入による来院者数の増加

### 事業によって実現できたこと／事業前にあった課題及びその解決方法

#### ■ 「磁気共鳴画像診断装置の導入」によって、CO<sub>2</sub>削減以外に、以下のような副次的効果があった。

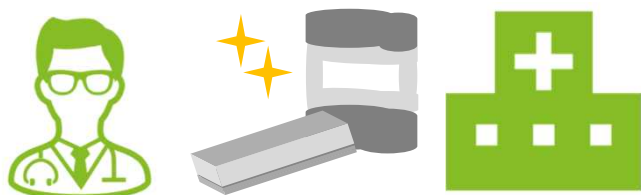
- ・ 当該設備を導入したことで、他院に検査を依頼する必要がなくなり手間の削減につながった。
- ・ 最先端の機器であるため、遠方から検査を受けに来る患者が増え、また、閉所恐怖症の方でも検査を受けやすい機器であることから閉所恐怖症の患者の来院が増えた。
- ・ 最先端の機器による検査を、地元の患者に提供することができ地域貢献にもつながっている。

#### 診断装置導入による作業効率化

**実施前** 他院へ撮影依頼をしていた



**実施後** 自院で撮影検査が可能となった

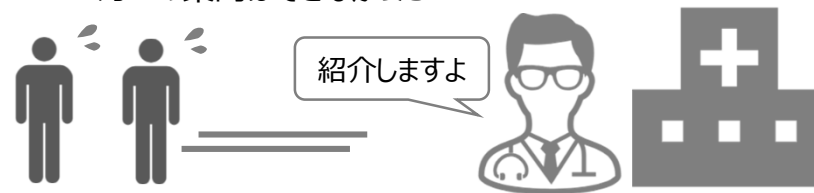


設備性能の向上により、**労働環境も向上した。**

#### 来院患者の増加

**実施前**

紹介先の医院は閉塞感がある機器であったため、閉所恐怖症の方への案内はできなかった



**実施後**

閉所恐怖症の方だけでなく、遠方からの患者の来院も増加

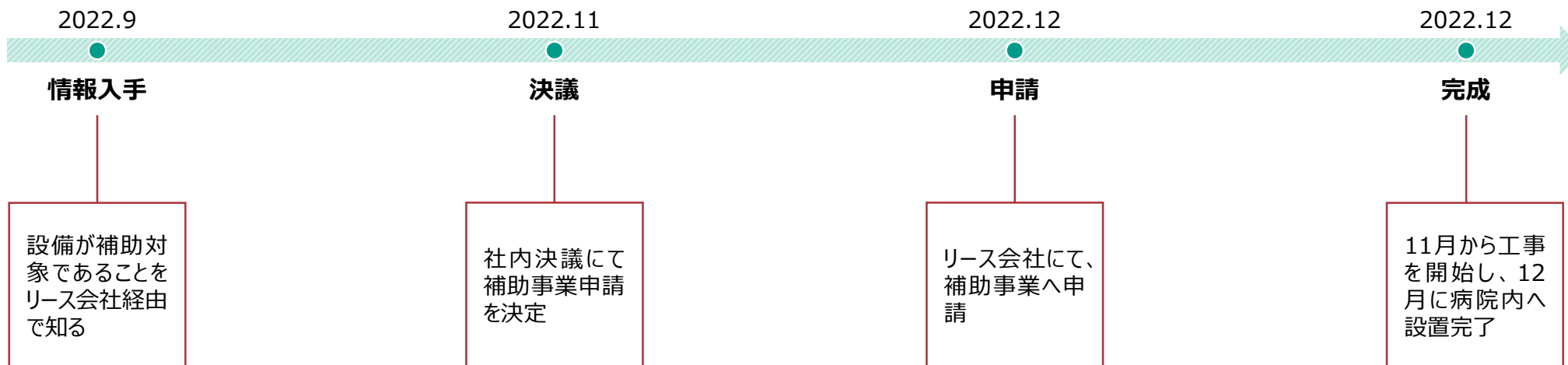


最先端の機器を導入したため、**遠方からの来院患者が増加した。**

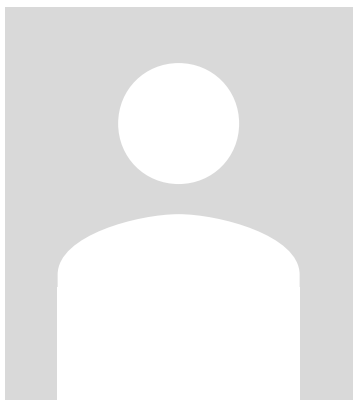
## 2.1 脱炭素社会の構築に向けたESGリース促進事業

### ④ 磁気共鳴画像診断装置導入による来院者数の増加

#### 事業の経緯／今後の予定



#### 事業者の声



**尾崎 謙二**  
総務部・事務長

- 従来型より環境に配慮した省エネ機器導入のため、エネルギーコストが削減されていると思います。
- 全館LED照明を設置して、エネルギーコストを軽減しています。